

[ゴール9]

強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る

[課題提起] ICTの導入は慢性的に発生する地方での人員不足や後継者不足の解決の糸口になり、加えて環境にやさしい技術の導入で資源の保全も考えたい。
 [めざす姿] わたしたちは、ICTの積極的導入で会計業務全般で定型作業の自動化を進め、更に生産的で経営者に寄り添う仕事に注力できる環境の整備を目指します。もっと便利で多様な質の高い働き方を推奨します。

メインターゲット (サブターゲット)	国内の政策	事業内容／目的	取組内容	達成目標		
				KPI	数値評価	期間
9. b	スマート税務行政 (国税庁)	会計事務の自動化強化のためのインフラ整備	オンライン上での情報共有システムの構築で、決算業務や問題解決のスピード化を図る			2023年
9. 4		資源の無駄遣いをなくす	DXの積極的導入による資料のデータ化、ペーパーレス化を目指す	コピー用紙使用の削減率	30%	2023年
		リサイクルを積極的に取り入れる	顧客に配布した紙の資料の回収サービスを行う			

国内政策

DXレポート

IT. デジタルの徹底活用で手続きを圧倒的に簡単便利にし生産性向上を目指す。

ターゲットに対する目標達成の期待効果

9. b	ターゲット9. b	内容：ICTによる労働の質の向上
	期待する効果	RPA等のICTの導入で定型作業が自動化されることにより、業務の効率化が図られ、生産的な仕事に注力できる環境を整えることが可能になる
9. 4	ターゲット9. 4	内容：環境にやさしい持続可能な技術の導入
	期待する効果	資源の保全や作業の効率化